

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的、利用方法、作品自体やその製作過程で工夫したことを、文章、写真、図などで説明。

個人・グループ名	匂坂弥郁	大学名	静岡大学
作品名	小型 ICT 機器活用支援を目的とした木製補助教材の開発	人数	1名

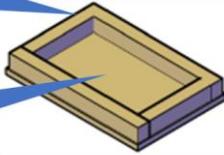
**背景・目的** フィールドワークなど**ICT機器**を用いた**探究活動**を補助するための教材開発を行った。ICT機器を用いた**探究活動**の幅を広げるため、持ち運びできる**軽さ**をもち、**衝撃**に弱いICT機器の**保護**もできる**木材**を使った補助器具の製作を近年、**教育現場**ではICT機器を用いて学習方法も多彩になっているがICT機器は**衝撃**に弱く、**保管**も難しい。この問題を解決するために本教材の開発を行った。

### 教材の概要

スギ材のフレームとキリ材のプレートで構成され、全て木ねじで接合している。

フレーム  
(スギ材)

天板  
(キリ材)



軽さ

耐衝撃性

首と腰の2か所  
固定で**両手**を  
フリーに。



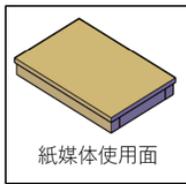
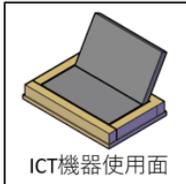
### リベットボタン

ベルトとフレームに付けて簡単に**取り外し可能**に、**両面**の使い分けができる



### 使い分け

平らな面ではノート、もう片面ではICT機器をはめて使用可能



### 固定

#### 強度と耐衝撃性

に優れた**スギ**と**キリ**を使用。**マジックテープ**と**ベルト**で**最適な位置**での**固定**を可能に。



がっちり固定！！

### 保管

ICT機器を収納した状態で**積み重ね**ての保管や、**タンス**に**引き出し**のように保管ができる

